

輩～TOMOGARA～

令和5(2023)年度 明石市立大久保北中学校生徒指導通信6月号

Ⅰ学期の折り返し～いそがしい季節ですが、心をなくさないように～

「水無月」の6月、「無」は「ない」ではなく「の」という意味のため、「水の月」とされ、例年であれば、近畿地方は6月6日頃から約1か月の「梅雨」の時期に入ります。天気予報をチェックしたり、折り畳み傘、替えの靴下などを用意しておくといいですね。

6月は、2年生ではトライやるウィークがあり、1年生も初めての校外学習、3年生は最後の総体が待っています。「忙しい」日々が予想されますが、心ここにあらずになってしまわないよう、落ち着いた生活を送れるようにしていきましょう。



さて、5月には「母の日」がありましたが、これは1910年にアメリカで制定され、1915年に日本に伝わり、日ごろの母の苦勞をいたわり、感謝を表す日とされています。皆さんは感謝の思い伝えれましたか？

そして、6月は18日に「父の日」があります。これも発祥は同じくアメリカで「父をたたえる日もあるべきだ」というある娘の訴えから、その父の誕生日6月に父の日の式典が開催されましたが、一般に浸透するまでに年月がかかり、正式に「父の日」が制定されたのは1972年と、母の日から遅れること62年経ってからでした。母の日を代表する贈り物といえばカーネーションですが、父の日には「黄色いバラ」が一般的です。「献身」や「さわやか」といった花言葉があり、お父さんへの感謝の気持ちを伝えるのにぴったりですね。何よりも普段あまり伝えることの少ない「ありがとう」の気持ちをこの機会に伝えてみましょう。心を込めて。



6月の月間目標

ゆとりを持った生活を送ろう
計画を立てよう

ゆとり

雨が降ったり、暑くなったりするので、体調を崩しやすい人もいるかもしれません。就寝時間や起床時間に余裕を持つこと、焦らず心にゆとりを持って過ごせるよう、上手に心と体を休めていきましょう。

計画

今月の21～23日に期末考査があります。行事や部活など、Ⅰ学期も折り返し、色々と重なって、今が一番慌ただしい時期です。テストまでの3週間を計画的に過ごし、テストも試合も準備万端で挑めるようにしよう。

空の茶碗

あるお寺の和尚さんが、弟子の一人を自宅に招いた。

「教えを得るためにはどうすればいいか」という弟子の悩みを話し合ううちに「そうであれば——」と和尚はお茶を用意した。そして、師は弟子の茶碗にお茶を注ぎ始めた。しかし、いっぱいになっても、まだ注ぎ続けた。お茶は茶碗からあふれて、卓へとこぼれ、すぐに床へこぼれた。

とうとう弟子は言った。「もうおやめください。お茶はあふれております。もう茶碗には入りません。」

師は言った。「よくぞ見てとった。お前についても同じことが言える。今わしがお前に何を伝えても、心と頭に余裕がない故、何も得ることはできぬ。私の教えを得ようと思うならば、まず頭の茶碗を空にしろ。」



素直さは全ての学びの原点

「でも…」 「だって…」 よりも 「はい」と返事する。

登下校について

(生徒の皆さんへ)

みんなの通学路は、中学生専用の道路ではありません。登下校中にふざけ合ったり、3、4列に広がったりしている場面をよく見かけます。歩道があるところは歩道を、白線が引いてある道は白線の内側を歩くようにしましょう。特に、雨の日は歩行者も傘をさし、車も視界が悪くなるので注意しましょう。

また、大久保北中学校周辺の道路は、登下校とも北中側を通るようにしています。多くの人が登下校しているので、逆走したり、だらだら歩いたりしないようにしましょう。

(保護者の方へ)

本校周辺は全面駐停車禁止となっています。送り迎えなどでも校門付近での待ち合わせはご遠慮ください。近隣の方のご迷惑になりますので、ご理解・ご協力よろしくお願いします。

ネットトラブル講演会について

先日全校生に6月14日のネットトラブル講演会の出欠に関するプリントを配布しました。明日(6/2)までが締め切りとなっています。この機会に、各ご家庭でスマホやSNSの使い方や危険について、話し合う機会になればと思います。

明石市総合体育大会について

6月30日(金)、7月1日(土)を中心に市内の各会場で明石市総合体育大会が開催されます。それぞれの会場の都合などもあり、生徒の皆さんは、他の競技の応援には行ってはいけません。壮行会でそれぞれの各部の思いを聞いて、心でエールを送るようにしましょう。

また、各部の動きについては、顧問の先生に確認しましょう。どこの会場でも北中生としての自覚を持ち、あいさつや礼儀・身だしなみを正していけるようにしましょう。

本校は体育館が卓球競技の会場となっています。